

# 平成26年度行政監査の結果報告書

沖縄県監査委員



## 目 次

第1	監査の概要	
1	監査のテーマ	1
2	監査の目的	1
3	監査対象機関	1
4	監査の着眼点	1
5	監査の実施期間	1
6	監査の実施方法	1
第2	重要備品の概要	
1	全体的な重要備品の保有状況	4
2	高額重要備品の取得、管理及び利用状況	9
第3	監査の結果及び所見	
1	重要備品の取得について	16
2	重要備品の管理について	16
3	重要備品の利用について	16
参考資料		
1	関係法令	21
2	経過年数別重要備品保有状況（区分別）表	22
3	保有現在高金額帯別重要備品保有状況（区分別）表	23



## 第1 監査の概要

### 1 監査のテーマ

「重要備品の取得及び管理について」

### 2 監査の目的

地方財政法（昭和23年法律第109号）第8条において、「地方公共団体の財産は常に良好な状態においてこれを管理し、その所有の目的に応じて最も効率的にこれを運用しなければならない」と規定されている。

県が保有する重要備品は、百万円単位から一億円を超えるものがあり、また、近年、沖縄振興特別推進交付金を活用して新たに取得する事例もある。これらの重要備品について、適正に管理保管されているかを監査し、適正な財産管理に資することを目的とする。

### 3 監査対象機関

平成26年3月31日現在で、重要備品を保有する全ての機関（ただし、公営企業会計を適用する企業局及び病院事業局を除く。）とした。

### 4 監査の着眼点

- (1) 重要備品の管理、保管は適切か。
- (2) 重要備品の取得、処分は適切か。
- (3) 重要備品は効率的に運用されているか。

### 5 監査の実施期間

平成26年6月から同年11月までの間に監査を実施した。

### 6 監査の実施方法

平成26年3月31日現在における監査対象機関全体の重要備品の保有状況を調査した。

また、調査結果を踏まえて、取得金額500万円以上の重要備品（以下「高額重要備品」という。）を保有している158機関（2頁～3頁参照）ごとに取得金額が高額のものから順に最大10件を抽出して、監査を実施した。

高額重要備品を保有している機関

部局名	所属名	部局名	所属名
知事公室	秘書課	農林水産部	農業研究センター
	基地対策課		農業研究センター名護支所
	消防学校		農業研究センター宮古島支所
総務部	総務私学課		農業研究センター石垣支所
	八重山事務所		畜産研究センター
	東京事務所		森林資源研究センター
	自治研修所		水産海洋技術センター
	自動車税事務所		水産海洋技術センター石垣支所
企画部	土地対策課		海洋深層水研究所
	科学技術振興課		中央卸売市場
	総合情報政策課		農業大学校
環境生活部	環境政策課		病害虫防除技術センター
	環境整備課		中央家畜保健衛生所
	自然保護・緑化推進課		家畜衛生試験場
子ども生活福祉部	福祉政策課		家畜改良センター
	北部福祉保健所		南部農林土木事務所
	中部福祉保健所	栽培漁業センター	
	南部福祉保健所	商工労働部	産業政策課
	宮古福祉保健所		情報産業振興課
	八重山福祉保健所		企業立地推進課
	高齢者福祉介護課		ものづくり振興課
	若夏学院		雇用政策課
	平和援護・男女参画課		労働政策課
	平和祈念資料館		工業技術センター
	県民生活センター		工芸振興センター
保健医療部	保健医療政策課		具志川職業能力開発校
	看護大学		浦添職業能力開発校
	衛生環境研究所	文化観光スポーツ部	観光政策課
	中央食肉衛生検査所		観光振興課
農林水産部	流通・加工推進課		文化振興課
	園芸振興課		県立芸術大学
	糖業農産課	博物館・美術館	
	農地農村整備課	スポーツ振興課	
	森林管理課	土木建築部	技術管理課
	水産課		道路管理課
	北部農林水産振興センター・農業改良普及課		河川課
	宮古農林水産振興センター・農業改良普及課		都市計画・モノレール課
	宮古農林水産振興センター・農林水産整備課		港湾課
	八重山農林水産振興センター		空港課

土木建築部	北部土木事務所	教育庁	美里工業高等学校		
	中部土木事務所		那覇工業高等学校		
	南部土木事務所		沖縄工業高等学校		
	宮古土木事務所		南部工業高等学校		
	八重山土木事務所		宮古工業高等学校		
	沖縄県ダム事務所		名護商工高等学校		
	下水道管理事務所		八重山商工高等学校		
	下地島空港管理事務所		具志川商業高等学校		
出納事務局	物品管理課			中部商業高等学校	
県議会事務局	総務課			浦添商業高等学校	
教育庁	生涯学習振興課			那覇商業高等学校	
	文化財課			南部商業高等学校	
	総合教育センター			沖縄水産高等学校	
	図書館			宮古総合実業高等学校	
	埋蔵文化財センター			沖縄盲学校	
	辺土名高等学校			沖縄ろう学校	
	名護高等学校			名護特別支援学校	
	石川高等学校			美咲特別支援学校	
	嘉手納高等学校			大平特別支援学校	
	具志川高等学校			島尻特別支援学校	
	コザ高等学校			西崎特別支援学校	
	普天間高等学校			宮古特別支援学校	
	宜野湾高等学校			八重山特別支援学校	
	西原高等学校			桜野特別支援学校	
	那覇国際高等学校			泡瀬特別支援学校	
	陽明高等学校			鏡が丘特別支援学校	
	首里高等学校			那覇特別支援学校	
	真和志高等学校			警察本部	総務課
	小禄高等学校				広報相談課
	那覇西高等学校				会計課
	豊見城南高等学校				地域課
	知念高等学校				科学捜査研究所
	糸満高等学校			交通企画課	
	久米島高等学校			運転免許課	
	北部農林高等学校			那覇警察署	
	中部農林高等学校			宜野湾警察署	
	南部農林高等学校			沖縄警察署	
	八重山農林高等学校			嘉手納警察署	
	美来工科高等学校			名護警察署	
	浦添工業高等学校			宮古島警察署	
	合計 158機関				

## 第2 重要備品の概要

### 1 全体的な重要備品の保有状況

#### (1) 部局別重要備品保有状況

平成25年度末における重要備品の部局別保有状況は表1のとおりである。

保有数量では、教育庁の3,570件（35.2%）が最も多く、次いで農林水産部の1,854件（18.3%）、文化観光スポーツ部の1,466件（14.4%）となっている。

保有現在高金額では、教育庁の142億9,357万円（28.4%）が最も多く、次いで企画部の105億2,137万円（20.9%）、農林水産部の64億7,536万円（12.9%）、商工労働部の63億3,465万円（12.6%）となっている。

表1 部局別重要備品保有状況

（単位：件、円、%）

部(室)名	保有数量	構成比	保有現在高金額	構成比	(参考) 1件当たりの金額
知事公室	230	2.3	633,593,343	1.3	2,754,754
総務部	113	1.1	331,960,220	0.7	2,937,701
企画部	526	5.2	10,521,371,799	20.9	20,002,608
環境生活部	397	3.9	1,402,861,581	2.8	3,533,656
福祉保健部	328	3.2	980,655,835	2.0	2,989,804
農林水産部	1,854	18.3	6,475,368,295	12.9	3,492,647
商工労働部	864	8.5	6,334,652,636	12.6	7,331,774
文化観光スポーツ部	1,466	14.4	3,788,982,670	7.5	2,584,572
土木建築部	317	3.1	4,265,100,452	8.5	13,454,576
出納事務局	21	0.2	71,799,252	0.1	3,419,012
県議会事務局	47	0.5	104,682,075	0.2	2,227,278
教育庁	3,570	35.2	14,293,571,748	28.4	4,003,802
選挙管理委員会	2	0.0	6,378,750	0.0	3,189,375
警察本部	418	4.1	1,047,672,092	2.1	2,506,393
合計	10,153	100.0	50,258,650,748	100.0	4,950,128

#### (2) 分類別重要備品保有状況

平成25年度末における重要備品の分類別保有状況は表2のとおりである。

保有数量では、「事業用機械器具類」の1,943件（19.1%）が最も多く、次いで「計測量・試験分析機器類」の1,530件（15.1%）、「冷暖房・厨房・その他電気器具類」の1,294件（12.7%）、「事務用機器類」の1,186件（11.7%）となっている。

保有現在高金額では、「照明・通信機具類」の100億5,118万円（20.0%）が最も多く、次いで「事業用機械器具類」の90億1,536万円（17.9%）、「計測量・試験分析機器類」の77億4,700万円（15.4%）、「車両・船舶類」の62億4,711万円（12.4%）、「事務用機器類」の54億4,232万円（10.8%）となっている。



表2 分類別重要備品保有状況

(単位：件、円、%)

分類	保有数量	構成比	保有現在高金額	構成比	(参考)
					1件当たりの金額
車両・船舶類	985	9.7	6,247,113,087	12.4	6,342,247
事務用機器類	1,186	11.7	5,442,323,435	10.8	4,588,806
装飾品類	953	9.4	2,380,327,552	4.7	2,497,720
被服・寝具類	4	0.0	6,609,400	0.0	1,652,350
冷暖房・厨房・その他電気器具類	1,294	12.7	3,374,279,436	6.7	2,607,635
計測量・試験分析機器類	1,530	15.1	7,747,004,168	15.4	5,063,401
照明・通信機具類	803	7.9	10,051,180,940	20.0	12,517,037
写真・光学機具類	409	4.0	1,713,294,086	3.4	4,188,983
事業用機械器具類	1,943	19.1	9,015,361,200	17.9	4,639,918
医療衛生機械器具類	321	3.2	930,852,295	1.9	2,899,851
教育用機械器具類	485	4.8	2,437,880,674	4.9	5,026,558
警察消防機械器具類	114	1.1	292,436,908	0.6	2,565,236
その他	126	1.2	619,987,567	1.2	4,920,536
合計	10,153	100.0	50,258,650,748	100.0	4,950,128

## (3) 経過年数別重要備品保有状況

平成25年度末における重要備品の経過年数別保有状況は表3のとおりである。

最も保有数量が多いのは、「10年以上15年未満」の2,313件(22.8%)で、次いで「5年未満」の2,210件(21.8%)、「15年以上20年未満」の1,854件(18.3%)、「5年以上10年未満」の1,842件(18.1%)となっている。

保有現在高金額では、「10年以上15年未満」の146億8,092万円(29.2%)が最も多く、次いで「5年未満」の136億7,700万円(27.2%)、「5年以上10年未満」の85億100万円(16.9%)、「15年以上20年未満」の72億9,881万円(14.5%)となっている。

結果として、保有数量の81.0%(8,219件)、保有現在高金額の87.8%(441億5,775万円)が、取得から20年未満のものとなっている。

表3-1 経過年数別重要備品保有状況(部局別)

(単位：件、円、%)

部(室)名	5年未満		5年以上10年未満		10年以上15年未満	
	保有数量	保有現在高金額	保有数量	保有現在高金額	保有数量	保有現在高金額
知事公室	71	205,732,722	6	37,048,308	29	55,534,700
総務部	17	30,715,904	5	7,335,715	14	33,616,656
企画部	226	3,413,009,011	124	774,862,690	137	5,807,270,212
環境生活部	90	269,818,424	64	265,003,513	129	471,916,359
福祉保健部	47	74,800,885	51	146,646,869	75	204,232,586
農林水産部	338	1,436,434,333	348	1,279,972,608	416	1,488,363,012
商工労働部	179	2,337,800,259	53	546,123,959	219	1,617,243,216
文化観光スポーツ部	276	678,404,275	359	837,854,125	286	702,257,512
土木建築部	38	1,146,779,539	35	1,076,924,779	85	763,870,224
出納事務局	5	13,717,717	5	9,275,917	4	25,733,729
県議会事務局	2	7,881,968	1	1,328,250	2	7,599,375
教育庁	748	3,619,834,426	730	3,403,320,752	845	3,386,730,810
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0
警察本部	173	442,074,557	61	115,309,012	72	116,560,638
合計	2,210	13,677,004,020	1,842	8,501,006,497	2,313	14,680,929,029
構成比	21.8	27.2	18.1	16.9	22.8	29.2

表3-2 経過年数別重要備品保有状況（部局別）

（単位：件、円、％）

部(室)名	15年以上20年未満		20年以上30年未満		30年以上40年未満	
	保有数量	保有現在高金額	保有数量	保有現在高金額	保有数量	保有現在高金額
知事公室	92	242,416,622	30	90,094,991	2	2,766,000
総務部	46	163,935,679	28	91,153,766	3	5,202,500
企画部	9	54,603,803	30	471,626,083	0	0
環境生活部	53	220,112,535	50	156,091,750	10	18,819,000
福祉保健部	107	322,364,400	40	149,737,895	8	82,873,200
農林水産部	325	998,597,432	355	1,128,577,841	69	138,064,729
商工労働部	171	913,259,989	107	520,144,641	132	396,275,426
文化観光スポーツ部	220	576,853,367	258	776,752,401	65	210,591,000
土木建築部	61	906,981,938	88	314,767,542	10	55,776,430
出納事務局	7	23,071,889	0	0	0	0
県議会事務局	1	10,872,855	39	74,429,627	2	2,570,000
教育庁	727	2,697,615,323	307	730,623,964	188	406,364,640
選挙管理委員会	1	4,488,750	1	1,890,000	0	0
警察本部	34	163,637,850	62	141,206,842	16	68,883,193
合計	1,854	7,298,812,432	1,395	4,647,097,343	505	1,388,186,118
構成比	18.3	14.5	13.7	9.3	5.0	2.8

表3-3 経過年数別重要備品保有状況（部局別）

（単位：件、円、％）

部(室)名	40年以上50年未満		50年以上		合計	
	保有数量	保有現在高金額	保有数量	保有現在高金額	保有数量	保有現在高金額
知事公室	0	0	0	0	230	633,593,343
総務部	0	0	0	0	113	331,960,220
企画部	0	0	0	0	526	10,521,371,799
環境生活部	1	1,100,000	0	0	397	1,402,861,581
福祉保健部	0	0	0	0	328	980,655,835
農林水産部	3	5,358,340	0	0	1,854	6,475,368,295
商工労働部	3	3,805,146	0	0	864	6,334,652,636
文化観光スポーツ部	2	6,269,990	0	0	1,466	3,788,982,670
土木建築部	0	0	0	0	317	4,265,100,452
出納事務局	0	0	0	0	21	71,799,252
県議会事務局	0	0	0	0	47	104,682,075
教育庁	25	49,081,833	0	0	3,570	14,293,571,748
選挙管理委員会	0	0	0	0	2	6,378,750
警察本部	0	0	0	0	418	1,047,672,092
合計	34	65,615,309	0	0	10,153	50,258,650,748
構成比	0.3	0.1	0.0	0.0	100.0	100.0

(4) 取得金額別重要備品保有状況

平成25年度末における重要備品の取得金額別保有状況は表4のとおりである。

最も保有数量が多いのは、「100万円以上200万円未満」の4,811件（47.4%）で、次いで「200万円以上300万円未満」の1,741件（17.1%）、「300万円以上400万円未満」の1,031件（10.2%）となっている。

取得金額では、「500万円以上」の重要備品が、全体の65.6%を占めている。

表4-1 取得金額別重要備品保有状況（部局別）（単位：件、円、%）

部(室)名	100万円未満		100万円以上200万円未満		200万円以上300万円未満	
	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額
知事公室	0	0	164	233,980,349	26	63,261,066
総務部	1	891,350	60	84,422,022	19	45,085,557
企画部	0	0	105	162,494,376	88	227,460,387
環境生活部	0	0	161	226,209,649	97	237,580,233
福祉保健部	19	17,436,203	148	202,809,500	51	118,647,855
農林水産部	68	57,513,926	859	1,220,300,393	363	886,069,649
商工労働部	1	981,106	286	426,990,088	102	254,511,871
文化観光スポーツ部	1	973,350	894	1,204,246,589	225	520,433,787
土木建築部	1	882,000	122	176,424,932	59	146,466,715
出納事務局	0	0	4	6,526,669	7	15,698,384
県議会事務局	0	0	28	37,544,090	12	30,455,310
教育庁	2	964,000	1,731	2,411,152,938	622	1,524,080,012
選挙管理委員会	0	0	1	1,890,000	0	0
警察本部	5	3,073,901	248	342,928,374	70	175,883,011
合計	98	82,715,836	4,811	6,737,919,969	1,741	4,245,633,837
構成比	1.0	0.2	47.4	13.4	17.1	8.4

表4-2 取得金額別重要備品保有状況（部局別）（単位：件、円、%）

部(室)名	300万円以上400万円未満		400万円以上500万円未満		500万円以上1000万円未満	
	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額
知事公室	16	55,539,625	1	4,586,000	12	81,512,758
総務部	10	33,085,066	9	41,658,430	10	75,724,873
企画部	27	90,587,950	45	203,591,181	86	614,868,685
環境生活部	49	167,120,684	26	115,862,307	44	302,419,561
福祉保健部	42	142,057,742	20	89,820,604	41	261,663,381
農林水産部	175	600,586,583	89	397,964,957	204	1,372,782,107
商工労働部	96	331,947,002	62	280,922,220	151	1,071,069,424
文化観光スポーツ部	114	404,009,864	96	417,992,824	108	705,015,828
土木建築部	48	168,583,130	8	36,152,405	34	261,906,493
出納事務局	8	28,583,988	1	4,039,512	0	0
県議会事務局	3	9,423,000	2	9,504,852	1	6,881,968
教育庁	397	1,379,340,750	222	969,691,319	308	2,100,493,436
選挙管理委員会	0	0	1	4,488,750	0	0
警察本部	46	157,523,297	28	122,481,135	16	109,449,972
合計	1,031	3,568,388,681	610	2,698,756,496	1,015	6,963,788,486
構成比	10.2	7.1	6.0	5.3	10.0	13.9

表4-3 取得金額別重要備品保有状（部局別）（単位：件、円、%）

部(室)名	1000万円以上2000万円未満		2000万円以上3000万円未満		3000万円以上40000万円未満	
	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額
知事公室	8	96,951,345	2	47,257,200	0	0
総務部	4	51,092,922	0	0	0	0
企画部	106	1,557,529,228	14	342,464,369	9	308,789,623
環境生活部	14	192,827,545	4	95,111,602	2	65,730,000
福祉保健部	5	62,218,550	1	20,989,000	0	0
農林水産部	71	1,023,688,987	15	366,747,214	3	99,136,929
商工労働部	84	1,184,115,252	49	1,216,319,561	12	395,192,665
文化観光スポーツ部	20	247,999,908	3	69,555,000	1	39,994,500
土木建築部	18	243,751,145	4	102,930,200	2	76,584,900
出納事務局	1	16,950,699	0	0	0	0
県議会事務局	1	10,872,855	0	0	0	0
教育庁	178	2,658,713,964	72	1,684,205,714	20	676,611,414
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0
警察本部	3	42,447,902	0	0	0	0
合計	513	7,389,160,302	164	3,945,579,860	49	1,662,040,031
構成比	5.0	14.6	1.6	7.9	0.5	3.3

表4-4 取得金額別重要備品保有状況（部局別）（単位：件、円、%）

部(室)名	4000万円以上5000万円未満		5000万円以上1億円未満		1億円以上3億円未満	
	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額
知事公室	0	0	1	50,505,000	0	0
総務部	0	0	0	0	0	0
企画部	1	46,935,000	22	1,585,414,000	18	2,947,506,000
環境生活部	0	0	0	0	0	0
福祉保健部	0	0	1	65,013,000	0	0
農林水産部	3	133,740,050	3	207,637,500	1	109,200,000
商工労働部	12	522,819,376	8	542,747,745	1	107,036,326
文化観光スポーツ部	4	178,761,020	0	0	0	0
土木建築部	2	99,330,000	1	98,385,000	18	2,853,703,532
出納事務局	0	0	0	0	0	0
県議会事務局	0	0	0	0	0	0
教育庁	12	547,168,234	6	341,149,967	0	0
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0
警察本部	2	93,884,500	0	0	0	0
合計	36	1,622,638,180	42	2,890,852,212	38	6,017,445,858
構成比	0.4	3.2	0.4	5.8	0.4	12.0

表4-5 取得金額別重要備品保有状況（部局別）（単位：件、円、%）

部(室)名	3億円以上5億円未満		5億円以上		合計	
	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額
知事公室	0	0	0	0	230	633,593,343
総務部	0	0	0	0	113	331,960,220
企画部	3	933,391,000	2	1,500,340,000	526	10,521,371,799
環境生活部	0	0	0	0	397	1,402,861,581
福祉保健部	0	0	0	0	328	980,655,835
農林水産部	0	0	0	0	1,854	6,475,368,295
商工労働部	0	0	0	0	864	6,334,652,636
文化観光スポーツ部	0	0	0	0	1,466	3,788,982,670
土木建築部	0	0	0	0	317	4,265,100,452
出納事務局	0	0	0	0	21	71,799,252
県議会事務局	0	0	0	0	47	104,682,075
教育庁	0	0	0	0	3,570	14,293,571,748
選挙管理委員会	0	0	0	0	2	6,378,750
警察本部	0	0	0	0	418	1,047,672,092
合計	3	933,391,000	2	1,500,340,000	10,153	50,258,650,748
構成比	0.0	1.9	0.0	3.0	100.0	100.0

## 2 高額重要備品の取得、管理及び利用状況

重要備品の取得、管理及び利用状況については、高額重要備品を保有する158機関に対し、各機関ごとに取得金額の高いものから最大10件を抽出した。

### (1) 高額重要備品の保有状況

高額重要備品は813件で、保有現在高金額は190億6,324万1,489円となっている。

このうち、沖縄振興特別推進交付金を活用して取得した高額重要備品の保有現在高金額は7億9,279万2,872円となっている。

表5 高額重要備品の件数及び保有現在高金額 (単位：件、円、%)

部局名	件数	保有現在高金額	うち沖縄振興特別推進交付金
知事公室	16	234,135,113	0
総務部	11	126,817,795	0
企画部	27	4,231,310,580	0
環境生活部	36	567,021,719	55,686,417
福祉保健部	36	332,664,031	0
農林水産部	168	2,305,566,127	145,471,080
商工労働部	87	2,109,528,600	481,272,375
文化観光スポーツ部	44	682,143,400	0
土木建築部	65	2,885,464,915	99,876,000
出納事務局	1	16,950,699	0
県議会事務局	2	17,754,823	0
教育庁	301	5,326,457,588	10,487,000
選挙管理委員会	0	0	0
警察本部	19	227,426,099	0
合計	813	19,063,241,489	792,792,872

### (2) 高額重要備品の取得状況

#### ア 取得に当たっての検討状況

##### (イ) 検討委員会の設置状況

高額重要備品の取得に際して、必要性や機種を選定等について審査する検討委員会を設置しているものが、211件(26.0%)で、設置していないものが190件(23.4%)、取得から時間を経過しているため書類等が廃棄されるなどして不明となっているものが412件(50.6%)となっている。

表6 検討委員会の設置状況 (単位：件、%)

部局名	有	無	不明	計
知事公室	0	1	15	16
総務部	0	8	3	11
企画部	18	9	0	27
環境生活部	3	10	23	36
福祉保健部	0	0	36	36
農林水産部	35	47	86	168
商工労働部	31	26	30	87
文化観光スポーツ部	8	12	24	44
土木建築部	1	30	34	65
出納事務局	0	1	0	1
県議会事務局	0	2	0	2
教育庁	115	35	151	301
選挙管理委員会	0	0	0	0
警察本部	0	9	10	19
合計	211	190	412	813
構成比	26.0	23.4	50.6	100.0

(イ) 購入計画の有無

高額重要備品の数年にわたる購入計画の有無については、計画の有るものが191件(23.5%)で、無いものが299件(36.8%)、購入から時間を経過しているため書類等が廃棄されるなどして不明となっているものが323件(39.7%)となっている。

表7 数年にわたる購入計画 (単位：件、%)

部局名	有	無	不明	計
知事公室	0	3	13	16
総務部	0	9	2	11
企画部	7	20	0	27
環境生活部	3	30	3	36
福祉保健部	0	0	36	36
農林水産部	14	77	77	168
商工労働部	15	50	22	87
文化観光スポーツ部	1	21	22	44
土木建築部	11	26	28	65
出納事務局	0	1	0	1
県議会事務局	0	2	0	2
教育庁	136	52	113	301
選挙管理委員会	0	0	0	0
警察本部	4	8	7	19
合計	191	299	323	813
構成比	23.5	36.8	39.7	100.0

(ウ) 契約の方法

重要備品の契約方法は、「指名競争入札」が212件(26.1%)、「一般競争入札」が189件(23.2%)となっており、「その他」を除き契約方法がわかるものについては、ほとんどが競争入札による取得となっている。

表8 契約の方法

(単位：件、%)

部局名	一般競争入札	指名競争入札	随意契約	寄贈	委託事業による取得	その他	計
知事公室	1	10	0	0	0	5	16
総務部	0	2	0	0	3	6	11
企画部	17	0	1	0	9	0	27
環境生活部	3	9	0	1	7	16	36
福祉保健部	1	2	2	0	0	31	36
農林水産部	20	59	24	0	2	63	168
商工労働部	24	6	8	2	18	29	87
文化観光スポーツ部	2	7	5	8	0	22	44
土木建築部	23	2	3	1	18	18	65
出納事務局	0	1	0	0	0	0	1
県議会事務局	0	0	0	0	0	2	2
教育庁	91	114	3	1	3	89	301
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0	0
警察本部	7	0	0	2	0	10	19
合計	189	212	46	15	60	291	813
構成比	23.2	26.1	5.7	1.8	7.4	35.8	100.0

## (3) 高額重要備品の管理状況

## ア 保守点検契約の状況

平成25年度における高額重要備品の保守点検契約の状況は、契約を行っているものが128件（15.7%）、契約を行っていないものが685件（84.3%）となっている。

また、保守点検契約に要した金額は、1億3,259万2,578円となっている。

表9 保守点検契約の状況

(単位：件、円、%)

部局名	有	無	計	契約金額
知事公室	0	16	16	0
総務部	0	11	11	0
企画部	6	21	27	71,911,350
環境生活部	4	32	36	11,766,300
福祉保健部	1	35	36	698,491
農林水産部	14	154	168	4,641,840
商工労働部	11	76	87	1,167,000
文化観光スポーツ部	5	39	44	10,100,916
土木建築部	10	55	65	3,079,421
出納事務局	0	1	1	0
県議会事務局	0	2	2	0
教育庁	74	227	301	28,702,260
選挙管理委員会	0	0	0	0
警察本部	3	16	19	525,000
合計	128	685	813	132,592,578
構成比	15.7	84.3	100.0	

イ 修繕記録簿の有無

高額重要備品の修繕記録簿の有無については、修繕記録簿が有るものが131件（16.1%）、修繕記録簿の無いものが682件（83.9%）であった。

表10 修繕記録簿の有無 (単位：件、%)

部局名	有	無	計
知事公室	0	16	16
総務部	0	11	11
企画部	14	13	27
環境生活部	4	32	36
福祉保健部	4	32	36
農林水産部	38	130	168
商工労働部	20	67	87
文化観光スポーツ部	6	38	44
土木建築部	11	54	65
出納事務局	1	0	1
県議会事務局	0	2	2
教育庁	27	274	301
選挙管理委員会	0	0	0
警察本部	6	13	19
合計	131	682	813
構成比	16.1	83.9	100.0

ウ 修繕計画の有無

高額重要備品の修繕計画を設けているのは59件（7.3%）、計画の無いものが754件（92.7%）であった。

表11 修繕計画の有無 (単位：件、%)

部局名	有	無	計
知事公室	0	16	16
総務部	0	11	11
企画部	7	20	27
環境生活部	0	36	36
福祉保健部	1	35	36
農林水産部	6	162	168
商工労働部	11	76	87
文化観光スポーツ部	2	42	44
土木建築部	4	61	65
出納事務局	0	1	1
県議会事務局	0	2	2
教育庁	28	273	301
選挙管理委員会	0	0	0
警察本部	0	19	19
合計	59	754	813
構成比	7.3	92.7	100.0



エ 修繕の実施状況

平成25年度において修繕を実施したものは233件（28.7%）、修繕を行っていないものが580件（71.3%）であった。

修繕に要した金額は、1億939万8,399円であった。

表12 修繕の実施 (単位：件、円、%)

部局名	有	無	計	修繕金額
知事公室	6	10	16	295,343
総務部	1	10	11	468,511
企画部	13	14	27	47,619,582
環境生活部	10	26	36	14,901,915
福祉保健部	5	31	36	385,274
農林水産部	35	133	168	10,346,044
商工労働部	18	69	87	2,691,976
文化観光スポーツ部	14	30	44	6,187,250
土木建築部	21	44	65	7,842,015
出納事務局	1	0	1	235,628
県議会事務局	1	1	2	147,808
教育庁	103	198	301	16,686,055
選挙管理委員会	0	0	0	0
警察本部	5	14	19	1,590,998
合計	233	580	813	109,398,399
構成比	28.7	71.3	100.0	

(4) 高額重要備品の利用状況

ア 設置場所

高額重要備品の設置場所は、「研究室等の専用室」が345件（42.4%）、「その他」が191件（23.5%）、「屋外」が121件（14.9%）となっている。

表13 設置場所 (単位：件、%)

部局名	執務室	研究室等の専用室	倉庫・保管室等	屋外	その他	計
知事公室	1	0	2	9	4	16
総務部	0	5	5	0	1	11
企画部	7	17	0	0	3	27
環境生活部	4	13	6	0	13	36
福祉保健部	1	10	4	3	18	36
農林水産部	8	71	40	26	23	168
商工労働部	0	38	1	2	46	87
文化観光スポーツ部	0	10	15	3	16	44
土木建築部	9	10	19	1	26	65
出納事務局	0	0	0	0	1	1
県議会事務局	0	0	0	1	1	2
教育庁	6	168	21	72	34	301
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0
警察本部	1	3	6	4	5	19
合計	37	345	119	121	191	813
構成比	4.6	42.4	14.6	14.9	23.5	100.0

## イ 利用形態

高額重要備品の利用形態は「施設利用者の利用に供する」が307件（37.8%）、「職員のみ」が255件（31.4%）、「その他」が185件（22.8%）となっている。

表14 利用形態

（単位：件、%）

部局名	職員のみ	外部機関への貸出	展示	施設利用者の利用に供する	その他	計
知事公室	3	1	0	2	10	16
総務部	6	0	0	2	3	11
企画部	5	13	0	0	9	27
環境生活部	19	1	2	8	6	36
福祉保健部	12	0	0	2	22	36
農林水産部	113	12	0	3	40	168
商工労働部	8	9	0	29	41	87
文化観光スポーツ部	1	1	12	18	12	44
土木建築部	29	15	0	2	19	65
出納事務局	1	0	0	0	0	1
県議会事務局	2	0	0	0	0	2
教育庁	44	0	0	240	17	301
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0
警察本部	12	0	0	1	6	19
合計	255	52	14	307	185	813
構成比	31.4	6.4	1.7	37.8	22.8	100.0

## ウ 利用状況

高額重要備品の利用状況が分かる利用記録簿の有無については、有るものが282件（34.7%）、無いものが531件（65.3%）となっている。

また、利用記録簿において、重要備品の利用状況を把握しているもののうち、利用率が10%以下のものが95件あり、その理由としては、「用途が特殊」が46件（48.4%）、「取得後間もない」が13件（13.7%）となっている。

表15 利用記録簿の有無

（単位：件、%）

部局名	有	無	計
知事公室	9	7	16
総務部	4	7	11
企画部	23	4	27
環境生活部	14	22	36
福祉保健部	10	26	36
農林水産部	73	95	168
商工労働部	36	51	87
文化観光スポーツ部	15	29	44
土木建築部	19	46	65
出納事務局	1	0	1
県議会事務局	2	0	2
教育庁	68	233	301
選挙管理委員会	0	0	0
警察本部	8	11	19
合計	282	531	813
構成比	34.7	65.3	100.0

表16 利用率が10%以下の場合の理由

(単位：件、%)

部局名	用途が 特殊	備品の 故障	新機種の 導入により 不用	備品の陳 腐化・老朽 化	取得後 間もない	その他	計
知事公室	2	0	0	0	0	0	2
総務部	1	1	1	0	0	0	3
企画部	1	0	0	0	0	7	8
環境生活部	3	0	0	0	0	0	3
福祉保健部	3	1	0	0	0	1	5
農林水産部	16	3	1	1	7	5	33
商工労働部	9	1	4	2	0	3	19
文化観光スポーツ部	7	0	0	0	0	2	9
土木建築部	1	0	1	0	0	0	2
出納事務局	0	0	0	0	0	0	0
県議会事務局	0	0	0	0	0	0	0
教育庁	2	0	0	1	6	0	9
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0	0
警察本部	1	0	0	0	0	1	2
合計	46	6	7	4	13	19	95
構成比	48.4	6.3	7.4	4.2	13.7	20.0	100.0

注：「利用率」とは、利用日数/365日×100のこととした。

### 第3 監査の結果及び所見

本年度の行政監査は、「重要備品の取得及び管理について」をテーマとして、県の全機関を対象に重要備品の保有状況を調査し、その中から取得金額500万円以上の重要備品を保有する機関を対象に高額重要備品の取得、管理及び利用について監査を実施した。

監査の結果、改善を要する事項があったことから、今後、重要備品の適切な管理と効率的な運用に努めるとともに、次の点に留意して改善に努めていただきたい。

#### 1 重要備品の取得について

高額重要備品の必要性や機種選定等を審査する検討委員会を設置しているものが211件（26.0%）、設置していないものが190件（23.4%）であった。また、数年にわたる購入計画があるものが191件（23.5%）、購入計画がないものが299件（36.8%）であった。

重要備品の取得に際しては、検討委員会等を設置して利用の頻度や期間等を考慮し、有効かつ効率的な活用が図られるような仕様や利用計画等の検討に努めていただきたい。

また、購入の検討にあたっては、事業内容に照らし、機器の特性や使用期間を考慮し、費用面においても取得費だけでなく、維持管理費や処分費を勘案した購入計画の策定に努めていただきたい。

#### 2 重要備品の管理について

高額重要備品の修繕記録簿があるものが131件（16.1%）、修繕記録簿がないものが682件（83.9%）であった。また、修繕計画を設けているものが59件（7.3%）、設けていないものが754件（92.7%）であった。

重要備品は、長期にわたり良好な状態を維持するために、耐用年数と経過年数から適切な時期に修繕を実施し、修繕記録簿を作成して長期的な修繕計画の策定に努めていただきたい。

#### 3 重要備品の利用について

##### (1) 利用状況の把握

高額重要備品の利用状況が分かる利用記録簿があるものが282件（34.7%）、利用記録簿がないものが531件（65.3%）であった。

重要備品の効果を検証するには、利用実態を把握することが不可欠である。必要に応じて利用記録簿を備え、適切な利用状況の把握に努めていただきたい。

##### (2) 利用率の低い重要備品の活用と処分

利用記録簿により利用状況を把握している282件のうち、利用率が10%以下の高額重要備品が95件あった。

利用率の低い理由は、「用途が特殊」が46件（48.4%）で最も多く、「備品が故障、新機種の導入、備品の陳腐化・老朽化」が17件（17.9%）であった。

故障、新機種の導入、老朽化により利用率が低いものは、重要備品の目的に照らし、活用の必要性を検証し、修繕による再活用、または所管換え、売却等を行って適切な管理に努めていただきたい。

(3) 重要備品の遊休化

利用記録簿がなく、全く利用されていない機関は5機関で件数が10件あり、その理由、機関及び件数は次のとおりである。

新機種を導入、老朽化、事業終了により利用されなくなったものは、再利用や処分について検討を行い、適切な管理に努めていただきたい。

- ・健康診断業務が終了したため利用されていない機関  
子ども生活福祉部 中部福祉保健所（旧福祉保健部 中部福祉保健所） 1件
- ・土壌作物体総合分析計が老朽化したため利用されていない機関  
農林水産部 宮古農林水産振興センター農業改良普及課 1件
- ・試験・実験委託事業が終了したため利用されていない機関  
商工労働部 産業政策課 4件
- ・寄贈された天蓋風飾りの使途がないため利用されていない機関  
土木建築部 都市計画・モノレール課 1件
- ・研修用パソコンの老朽化により利用されていない機関  
教育庁 県立総合教育センター 3件



# 参 考 资 料





## 【関係法令】

### ○地方財政法

#### （財産の管理及び運用）

**第8条** 地方公共団体の財産は、常に良好の状態においてこれを管理し、その所有の目的に応じて最も効率的に、これを運用しなければならない。

### ○沖縄県財務規則

#### （物品の分類及び区分）

**第153条** 物品は、その性質及び形状等により次のとおり分類し、その意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 重要備品 別表第9に掲げるもののほか一品の取得価格が100万円以上の備品をいう。
- (2) 備品 形状及び性質をかえることなく比較的長期間の使用又は保存に耐え得るもので一品の取得価格又は取得見積価格が2万円以上のものをいう。ただし、沖縄県公印規程（昭和47年沖縄県訓令第17号）第3条に規定する公印については、2万円未満であつても備品扱いとする。

#### 別表第9（第153条関係）

道路運送車両法施行規則（昭和26年運輸省令第74号）第2条に規定する自動車のうち

- 1 普通自動車（被けん引自動車を除く。）
- 2 小型自動車（被けん引自動車及び二輪自動車を除く。）
- 3 大型特殊自動車

#### （物品管理者）

**第155条** 部局の長又はかい長は、その所管に属する物品を管理するものとする。

- 2 前項の規定により物品を管理する者を物品管理者という。

#### （物品取扱者）

**第156条** 第2条の規定により、かいとして指定されない出先機関等の長は、その所管に属する物品を管理するものとする。

- 2 前項の規定により物品を管理する者を物品取扱者という。

#### （物品管理者等の職務）

**第157条** 物品管理者及び物品取扱者（以下「物品管理者等」という。）は、使用中の物品について当該物品を使用する者が適正かつ効率的に使用しているかどうかを監理し、物品の使用状況を把握しておかなければならない。

- 2 物品管理者は、所属の物品取扱者に対して必要な指示をすることができる。

経過年数別重要備品保有状況（区分別）表

(単位：件、円、%)

区分	5年未満		5年以上10年未満		10年以上15年未満	
	保有数量	保有現在高金額	保有数量	保有現在高金額	保有数量	保有現在高金額
車両・船舶類	228	1,798,923,300	188	1,534,133,906	246	1,146,261,568
事務用機器類	185	1,690,058,074	291	1,528,898,743	228	954,950,199
装飾品類	206	456,947,570	255	535,335,030	212	548,663,054
被服・寝具類	0	0	0	0	2	3,931,400
冷暖房・厨房・その他電気器具類	306	691,387,052	325	821,916,595	405	1,330,678,264
計測量・試験分析機器類	403	2,032,050,468	194	1,428,119,611	290	1,789,789,000
照明・通信機具類	148	2,034,951,582	137	618,110,628	299	6,415,732,650
写真・光学機具類	44	189,909,497	33	146,795,917	88	320,544,229
事業用機械器具類	470	3,473,489,707	293	1,104,383,253	371	1,513,780,975
医療衛生機械器具類	54	164,311,640	35	105,136,551	52	132,449,520
教育用機械器具類	82	800,533,093	64	576,969,988	64	289,202,750
警察消防機械器具類	61	186,100,247	14	28,950,000	11	22,438,096
その他	23	158,341,790	13	72,256,275	45	212,507,324
合計	2,210	13,677,004,020	1,842	8,501,006,497	2,313	14,680,929,029
構成比	21.8	27.2	18.1	16.9	22.8	29.2

(単位：件、円、%)

区分	15年以上20年未満		20年以上30年未満		30年以上40年未満	
	保有数量	保有現在高金額	保有数量	保有現在高金額	保有数量	保有現在高金額
車両・船舶類	225	1,464,028,006	90	265,125,807	7	36,698,500
事務用機器類	286	660,167,380	138	418,401,019	55	184,140,520
装飾品類	103	273,050,027	104	340,724,600	71	219,337,281
被服・寝具類	2	2,678,000	0	0	0	0
冷暖房・厨房・その他電気器具類	175	382,752,511	77	136,580,435	6	10,964,579
計測量・試験分析機器類	264	1,379,026,549	236	771,028,825	133	328,899,255
照明・通信機具類	119	355,956,100	80	559,244,999	20	67,184,981
写真・光学機具類	98	490,725,303	110	459,360,414	36	105,958,726
事業用機械器具類	341	1,512,555,310	300	989,657,040	150	387,889,556
医療衛生機械器具類	94	289,028,812	79	227,183,772	7	12,742,000
教育用機械器具類	97	350,296,510	162	393,990,613	16	26,887,720
警察消防機械器具類	22	43,794,965	4	7,267,600	2	3,886,000
その他	28	94,752,959	15	78,532,219	2	3,597,000
合計	1,854	7,298,812,432	1,395	4,647,097,343	505	1,388,186,118
構成比	18.3	14.5	13.7	9.3	5.0	2.8

(単位：件、円、%)

部(室)名	40年以上50年未満		50年以上		合計	
	保有数量	保有現在高金額	保有数量	保有現在高金額	保有数量	保有現在高金額
車両・船舶類	1	1,942,000	0	0	985	6,247,113,087
事務用機器類	3	5,707,500	0	0	1,186	5,442,323,435
装飾品類	2	6,269,990	0	0	953	2,380,327,552
被服・寝具類	0	0	0	0	4	6,609,400
冷暖房・厨房・その他電気器具類	0	0	0	0	1,294	3,374,279,436
計測量・試験分析機器類	10	18,090,460	0	0	1,530	7,747,004,168
照明・通信機具類	0	0	0	0	803	10,051,180,940
写真・光学機具類	0	0	0	0	409	1,713,294,086
事業用機械器具類	18	33,605,359	0	0	1,943	9,015,361,200
医療衛生機械器具類	0	0	0	0	321	930,852,295
教育用機械器具類	0	0	0	0	485	2,437,880,674
警察消防機械器具類	0	0	0	0	114	292,436,908
その他	0	0	0	0	126	619,987,567
合計	34	65,615,309	0	0	10,153	50,258,650,748
構成比	0.3	0.1	0.0	0.0	100.0	100.0

保有現在高金額帯別重要備品保有状況（区分別）表

(単位：件、円、%)

区分名	100万円未満		100万円以上200万円未満		200万円以上300万円未満	
	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額
車両・船舶類	98	82,715,836	404	585,215,012	196	481,346,306
事務用機器類	0	0	686	930,602,545	144	353,444,933
装飾品類	0	0	570	766,313,081	165	376,800,300
被服・寝具類	0	0	3	4,228,000	1	2,381,400
冷暖房・厨房・その他電気器具類	0	0	645	890,602,355	252	620,275,023
計測量・試験分析機器類	0	0	623	887,790,049	300	742,815,627
照明・通信機具類	0	0	272	399,466,343	173	432,025,438
写真・光学機具類	0	0	172	244,445,916	72	180,146,834
事業用機械器具類	0	0	913	1,305,930,774	284	688,920,981
医療衛生機械器具類	0	0	162	234,178,823	62	144,102,598
教育用機械器具類	0	0	256	345,317,278	58	140,551,177
警察消防機械器具類	0	0	48	66,887,045	18	44,987,857
その他	0	0	57	76,942,748	16	37,835,363
合計	98	82,715,836	4,811	6,737,919,969	1,741	4,245,633,837
構成比	1.0	0.2	47.4	13.4	17.1	8.4

(単位：件、円、%)

区分名	300万円以上400万円未満		400万円以上500万円未満		500万円以上1000万円未満	
	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額
車両・船舶類	93	314,692,855	39	172,904,432	88	597,086,460
事務用機器類	96	348,132,575	55	247,647,840	100	688,581,243
装飾品類	84	284,390,400	57	240,130,825	58	350,313,100
被服・寝具類	0	0	0	0	0	0
冷暖房・厨房・その他電気器具類	199	684,541,264	90	394,889,438	97	611,488,526
計測量・試験分析機器類	142	490,390,146	105	471,694,638	200	1,393,633,201
照明・通信機具類	44	146,256,009	49	224,140,019	95	677,777,695
写真・光学機具類	54	187,035,801	25	114,084,723	48	346,024,654
事業用機械器具類	200	701,960,862	125	546,154,425	233	1,638,623,438
医療衛生機械器具類	31	107,578,750	22	96,600,780	35	226,249,794
教育用機械器具類	43	147,750,752	18	81,086,621	44	317,102,637
警察消防機械器具類	32	109,851,756	16	70,710,250	0	0
その他	13	45,807,511	9	38,712,505	17	116,907,738
合計	1,031	3,568,388,681	610	2,698,756,496	1,015	6,963,788,486
構成比	10.2	7.1	6.0	5.3	10.0	13.9

(単位：件、円、%)

区分名	1000万円以上2000万円未満		2000万円以上3000万円未満		3000万円以上40000万円未満	
	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額
車両・船舶類	27	433,262,550	14	313,079,604	2	71,002,000
事務用機器類	65	988,313,237	25	602,960,254	7	238,305,724
装飾品類	14	159,299,826	1	25,411,000	1	39,994,500
被服・寝具類	0	0	0	0	0	0
冷暖房・厨房・その他電気器具類	10	141,041,830	0	0	1	31,441,000
計測量・試験分析機器類	90	1,261,445,317	39	938,185,481	10	335,060,844
照明・通信機具類	113	1,656,762,207	10	230,228,845	7	239,903,873
写真・光学機具類	30	403,674,329	4	103,052,400	4	134,829,429
事業用機械器具類	111	1,529,491,234	45	1,120,979,717	12	409,623,741
医療衛生機械器具類	8	101,152,550	1	20,989,000	0	0
教育用機械器具類	38	608,032,445	20	472,755,084	4	130,672,920
警察消防機械器具類	0	0	0	0	0	0
その他	7	106,684,777	5	117,938,475	1	31,206,000
合計	513	7,389,160,302	164	3,945,579,860	49	1,662,040,031
構成比	5.0	14.6	1.6	7.9	0.5	3.3

(単位：件、円、%)

区分名	4000万円以上5000万円未満		5000万円以上1億円未満		1億円以上3億円未満	
	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額
車両・船舶類	4	193,214,500	2	148,890,000	18	2,853,703,532
事務用機器類	2	94,329,584	3	216,265,500	1	109,200,000
装飾品類	3	137,674,520	0	0	0	0
被服・寝具類	0	0	0	0	0	0
冷暖房・厨房・その他電気器具類	0	0	0	0	0	0
計測量・試験分析機器類	7	311,885,450	14	914,103,415	0	0
照明・通信機具類	4	168,769,100	15	1,119,154,411	18	2,947,506,000
写真・光学機具類	0	0	0	0	0	0
事業用機械器具類	12	529,396,376	7	437,243,326	1	107,036,326
医療衛生機械器具類	0	0	0	0	0	0
教育用機械器具類	3	139,416,200	1	55,195,560	0	0
警察消防機械器具類	0	0	0	0	0	0
その他	1	47,952,450	0	0	0	0
合計	36	1,622,638,180	42	2,890,852,212	38	6,017,445,858
構成比	0.4	3.2	0.4	5.8	0.4	12.0

(単位：件、円、%)

区分名	3億円以上5億円未満		5億円以上		合計	
	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額	保有数量	取得金額
車両・船舶類	0	0	0	0	985	6,247,113,087
事務用機器類	2	624,540,000	0	0	1,186	5,442,323,435
装飾品類	0	0	0	0	953	2,380,327,552
被服・寝具類	0	0	0	0	4	6,609,400
冷暖房・厨房・その他電気器具類	0	0	0	0	1,294	3,374,279,436
計測量・試験分析機器類	0	0	0	0	1,530	7,747,004,168
照明・通信機具類	1	308,851,000	2	1,500,340,000	803	10,051,180,940
写真・光学機具類	0	0	0	0	409	1,713,294,086
事業用機械器具類	0	0	0	0	1,943	9,015,361,200
医療衛生機械器具類	0	0	0	0	321	930,852,295
教育用機械器具類	0	0	0	0	485	2,437,880,674
警察消防機械器具類	0	0	0	0	114	292,436,908
その他	0	0	0	0	126	619,987,567
合計	3	933,391,000	2	1,500,340,000	10,153	50,258,650,748
構成比	0.0	1.9	0.0	3.0	100.0	100.0

